

○ 2020/9/17 05:30 神戸新聞NEXT

ひとり親家庭の子育て支援 サポーターや寄付募る 西宮のNPO



「半径1・5キロで脱ワ
ンオペ育児 ひとり親家
庭への子育て支援」のウェブサイ
ト

産前産後の家事サポートなどに取り組む兵庫県西宮市のNPO法人「a little (ア・リトル)」は、ひとり親家庭への子育て支援事業を始めた。専用ウェブサイトで事業内容を紹介し、家事サポーターの募集や寄付を募っている。1人で家事などをこなしながら育児する「ワンオペ育児」の解消を目指す。

同法人は研修を受けた「サポーター」が買い物や掃除、食事の準備などを有償で手伝う家事サポート事業や、助け合いを促すための集い場づくりに取り組む。本年度から、孤立しがちなひとり親世帯を支援しようと、社会福祉振興助成事業(WAM助成)を受け、事業を始め

ることにした。

事業では、登録料千円のみで3カ月間、家事サポートを受けることができるモニターを募る。西宮市内のひとり親家庭(別居中も可)が対象で、本年度は10人を受け付ける。モニターが終わった後も、対象者には西宮を中心に活動する子どもや女性を支援する団体の連絡窓口や支援情報などを提供する。

事業の詳細は、同法人のホームページで確認できる。ア・リトルTEL090・5557・9783(平日午前9時~午後5時)

(中川 恵)


添付資料:神戸新聞「ひとり親世帯対象にヨガ教室 体ほぐし 親睦深める」(2020年12月28日朝刊)

西宮 ひとり親家庭の支援に取り組む西宮市のNPO法人「a little」(ア・リトル)が27日、同市民交流センター(高松町)で、ひとり親世帯対象のヨガ教室と交流会を開いた。参加者は体をゆったりほぐした後、現状を報告し合うなどして親睦を深めた。

同法人は本年度、ひとり親家庭に対する家事サポート事業に取り組んでおり、利用者との対話の中で、体を動かしたり、情報交換したりしたいという声を受け、初の交流会を開いた。

ヨガ教室は同法人のさかぐちゆうこさん(43)が講師を務め、保護者5人が張り

ひとり親世帯対象にヨガ教室 体ほぐし 親睦深める



ヨガに取り組む参加者たち(左端)＝神戸新聞

「ア・リトル」が27日、同市民交流センター(高松町)で、ひとり親世帯対象のヨガ教室と交流会を開いた。参加者は体をゆったりほぐした後、現状を報告し合うなどして親睦を深めた。

同法人は本年度、ひとり親家庭に対する家事サポート事業に取り組んでおり、利用者との対話の中で、体を動かしたり、情報交換したりしたいという声を受け、初の交流会を開いた。

ヨガ教室は同法人のさかぐちゆうこさん(43)が講師を務め、保護者5人が張り

「ア・リトル」が27日、同市民交流センター(高松町)で、ひとり親世帯対象のヨガ教室と交流会を開いた。参加者は体をゆったりほぐした後、現状を報告し合うなどして親睦を深めた。

同法人は本年度、ひとり親家庭に対する家事サポート事業に取り組んでおり、利用者との対話の中で、体を動かしたり、情報交換したりしたいという声を受け、初の交流会を開いた。

ヨガ教室は同法人のさかぐちゆうこさん(43)が講師を務め、保護者5人が張り

15) 11内・小児科(池田町) ☎0798・32・0021

【伊丹】いたみ健康・医療相談ダイヤル ☎24 ☎0120・7803・9900 (24時間)

阪神北広域こども急病センター (19・30 ~ 翌6・30) 11

小児科(昆陽池) ☎072・770・9688

※急患が対象。変更される場合があります。電話でご確認ください。

た。

売り上げは今後の授業に生かすという。同小5年生の女子児童(10)は「自分たちの作ったもので人が笑顔になったことがうれしかった」と話した。

ーランド

写真募集

47センターで展示

思い出写真展」に出品する予定。

宝塚ファミリールーランドは、前身の「宝塚新温泉」が1911年に開業。その後、動物園や遊戯施設など

ひとり親家庭の家事支援

西宮のNPO法人 寄付を募集

産前産後の家事支援などに取り組む西宮市のNPO法人「a little(ア・リトル)」は、ひとり親家庭の家事を手助けする事業を行うための寄付を募っている。1口2500円、期間は2月28日まで。

同法人は本年度、社会福祉振興助成事業(WAM助成)を受け、ひとり親家庭の家事などを支援する。「自宅から半径1・5キロ圏内に頼れる人を見つけ、1人で何でもこなすワンオペ育児

真の募集と展示を企画した。

写真は同ランドで家族や友人らと撮ったもの。同委員会のホームページなどでダウンロードできる受付票に写真にまつわるコメントなど必要事項を記入し、商業施設ソリオ1(栄町2)内にあるフォトショップソリオ店でスキャン(無料)してもらおうか、同委員会ま

を脱しよう」を目標に、登録料のみで家事サポートを受けられるモニター制度(本年度は締め切り済み)や、子どもや女性を支援する身近な団体を紹介する。集まった寄付は、モニターが終わった家庭が継続する場合や、対象外だった中学生以上の子どもがいるひとり親家庭が利用する際の費用に充てる。家事サポート1回分を無料で提供するには5千円が必要といい、目標額は10万円(40口)としている。

銀行振り込みは「三井住友銀行西宮支店(店番号370)、口座番号880658008(トクティエイリカッドウホウジンアリティル)へ。同法人スタッフへの手渡しも可能。同法人 ☎090・5557・9783(平日午前9時~午後5時)